

科目名	成人慢性期看護学演習 II Chronic Care Nursing Seminar II		担当教員 (研究室番号)	大川 明子 (305)		教員への連絡方法 (メールアドレス)	akiko.okawa@mcn.ac.jp					
履修年次	1年次後期	科目区分	専門科目		選択区分	コース必修	単位数(時間)	2(30)	授業形態	演習	科目等履修生	否
										遠隔授業	否	
科目目的	成人慢性看護学領域における患者（がん看護含む）や家族が抱えている問題や看護援助に関する研究論文クリティークを通して、自らの専門的看護能力を養うと共に、今後の看護の課題について探求する。											
ディプロマ・ポリシー(DP)	主要なDP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。										
	関連するDP	4. 看護教育者あるいは看護実践者としての基礎的な教育能力を修得している。										
到達目標	1. 慢性期看護（がん看護含む）の研究論文をクリティークし、現状と課題を明らかにする。 2. 慢性期看護（がん看護含む）領域で用いられている理論について、研究論文をクリティークし、探求することができる。											
成績評価方法(基準)	討議・プレゼンテーション：50%、レポート50%で総合的に評価する。											
教科書	適時、紹介する。											
参考書等	適時、紹介する。											
受講者へのメッセージ	関係する論文を丁寧に正しく読んでいきましょう。											
備考												
回	学習項目			学習内容				主担当教員	授業方法			
1回	慢性期看護（がん看護含む）における			慢性期看護の現状について知り、その領域で用いられている理論に関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
2回	慢性期看護（がん看護含む）における現状と理論（2）			慢性期看護の現状について知り、その領域で用いられている理論に関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
3回	慢性期看護におけるセルフケア理論			健康課題がある人のセルフケアに関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
4回	セルフマネジメントや症状マネジメントモデル			健康課題のある人のセルフケアや症状マネジメントモデルに関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
5回	生活を再構築するための行動変容			健康課題がある人が生活を再構築するための行動変容に関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
6回	アドヒアランス			慢性的な健康課題がある人が主体的に取り込むための患者教育に関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
7回	慢性期における自己効力感			慢性的な健康課題がある人の自己効力感に関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
8回	慢性期におけるストレスコーピング			慢性的な健康課題がある人のストレスコーピングに関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
9回	がん疾患におけるストレスコーピング			慢性的な健康課題がある人のストレスコーピングに関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
10回	ソーシャルサポート			慢性的な健康課題がある人のソーシャルサポートに関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
11回	病みの軌跡			慢性的な健康課題がある人の病みの軌跡に関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
12回	不確かさ			慢性的な健康課題がある人の不確かさに関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
13回	意思決定支援			慢性的な健康課題がある人や、その家族の意思決定支援に関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
14回	倫理的課題			慢性的な健康課題がある人の倫理的課題に関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			
15回	地域在宅への支援			慢性的な健康課題がある人の在宅支援に関する研究論文をクリティークする。				大川	演習			